【傍聴用】

一般質問における発言順

発言月日	順序	氏 名
	1	中 尾 利 香
	2	櫻 田 百合子
	3	中 嶋 秀 一
9月8日(火)	4	工藤正廣
	5	野 月 博
	6	氣 田 量 子
	7	山 田 洋子
	8	久 慈 年 和
	9	江 渡 信 貴
9月9日(水)	10	今 泉 信 明
	11	小笠原 良子
	12	石 橋 義 雄
9月10日(木)	13	堰野端 展 雄
9月10日(水)	14	戸 来 伝

備考

- 1. 会議は、午前10時から開かれる予定です。 1人の持ち時間は1時間となっています。
- 2. 通常は、午前2人となりますが、時間の都合により午前3人となる場合もありますのでご了承願います。

[問い合わせ先]十和田市議会事務局TEL 0176-51-6781

通告順位	議席 番号	質問方法	質問	問 者	氏 名	発	言	事	項		発		言	0	要	E	No.1	
1	4	カ 一 ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	中	尾	到香	生 (2. 非 (3. 認 (4. 生	「人」のと、とのである。 とのである とのの という という という ない こう こうしん かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく かいがく	文組に をと お を 皆 情 で	の関	(2) (3) (4) (1) (2) (3) (1) (2) (1)	 (1) 犬猫の飼育頭数について ①10年前と比較してどのような推移になっているか。 ②市には犬猫に関するどのような相談・苦情があるか (2) 殺処分の現状はどのようになっているか。 (3) 犬猫たちの新しい飼い主を探す活動をしている「北里しっぽの会」への支援をできないか。 (4) 「人と犬猫との共生に関する条例」を制定する考えは(1) 市に居住している学科別の学生の人数はどのような状況になっているか。 (2) 大学があることでの経済効果はどの程度か。 (3) 大学への支援について市ではどのように考えているか(1) 市における認知症の患者数は令和2年3月末現在でどの程度か。 (2) 保険の加入状況について市はどのように考えているか(1) 家庭系・事業系生ごみの割合はどうなっているか。 (2) 事業開始した県南環境保全センター株式会社のB-GETに家庭系生ごみの処理を受け入れてもらうことは可能か。 							
2	7	一問答	櫻	田百	百合子	フ V 2. オ フ	所型コロ 水感染症 トンライ 水の活用 目撲場塞	E対策(インサ [、] 月につ(につ ービ いて	(2) (1) (2)	今後の医	療従事で政においます。	者支援に けるビラ いて	こついて デオ通話サ	^デ 対策につ		況に	
3	3	一問答	中	嶋 多	秀 一	2. 終 3. 新	公用車に 終活支援 所規就農 ついて	受につい	いて	(2) (1) (1) (2)	軽自動車 エンディ 市の過去	I、エコ ングノ ₹5年間 ≹者への	カーへの ートの の新規 サポート		oいて o考えは。	ている;	か。	

74.4	-14L-	conn	1								1							No.2			
通告順位	議席 番号	質問 方法	質	問す	者 氏	名	ž	発 言	事	項		発	Š	言	の	要	旦				
4	13	一門答	エ	藤	正	廣	2.	定住自立 ついて ごみの 病 で 経営 第4次十	対量化に おおまれる おおまま おおまま おおまま おおまま おおまま おおまま おおま	こつ	 (1) 実績について ①移住政策について ②公共施設使用料の統一について ③医療の充実について (1) 食品ロス対策について (2) 生ごみをバイオマスとして利用する考えは。 (1) 病院事業管理者の経営改革の考え方を問う。 (2) 病院事務局長の赴任に当たっての思いを問う。 (1) 人事評価制度の見直しについて 										
								政改革第													
								ついて			(2) 職員研修の充実について										
5	19	一一答	野	月		博	2.	一般行政 教育行政 市長の政 ついて	女につい	ハて	(2)	①共生 ②新型 で を を を を を を を を を を を を り を り で り り り り	ミビジョナ マ 伝統の を備する や	ンの具体的 ウイルス ある相撲り 考えはない 区統合小い アコン設置	中学校建設 置計画を問 用計画を問	説につい かな視点に はについて いっこ。	隽協議に				
6	8	一問答	氣	田	量	子	2.	コロ丼が選がますが、 新感 がいて ない こうしん かいて かいて かいて かいて かいた かいかい かいかい かいかい かいかい	運営の ない コナウィ シ想定 1 大きない 生活材	生り イルス した 載式」	(1) 感染リスクを下げるための避難所運営の在り方に ①分散避難の定着について ②避難所の感染症対策や備蓄物資について ③大規模災害時に、避難者に発熱・咳などの症状 場合で、病院移送が難しい状況に備えた対応に (1) 三密を防ぐためのデジタル化の構築、具体的なが 進捗や見通しについて ①図書館、コミュニティセンター、市民交流プラ 現状と具体策について ②単身高齢者の見守りの現状と今後の取組につい							ぶ出た ついて きの ドの			

:番生	議席	尼丘 日日	1				l			T								No.3	
順位	番号	質問 方法	質	問者	者 氏	名	4	発言	事	項			発		言	の	要		日
7	1	一一門答	山	田	洋	子		て	うの教	育旅行	(1) 移住者に対する支援の成果について(2) 今後の課題について(3) 女性の声を反映させる取組について(1) 市の考えについて								
8	10	一一一問答	久	慈	年	和	3.	民生行或特別で表示 教育 行政 共 施記 に かいしゅう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい かいかい かい	類給付: と課題 文につ ⁾ 2	金の支 につい いて	(2) マ (1) 申 (2) オ (3) オ (1) 新 (1) (2) (3) (4) (2) 夏	マ 請 ナ ナ 析) ② ② ② ② 体	ナとララコ小標教教みなけれるイイロ中準室員の	バサイイナ 学受り加り カ状のの イ内 時のや登	況についます。 申請の課題の数 三 学校の状態 学の状態	で付率につ	って こついて て て ひ配置に ⁻		
9	11	一一一	江	渡	信	典		教育行政 ふるさ ^と て			(2) = (1) = (2) ふか(3) 合 (4) シ 見	ロロ、口考るつ葬かル守	ナナ児ナえさた墓にバり禍禍着をとこをつーを	でが・対場内と整い人うの引生策う税に備て材っ現き徒と。サつし間セて	状についれているがしているのでのかった。	が が が で 所 要 る 表 を と が さ に 間 気 が さ に 間 気 が さ に 間 れ が さ に 間 れ が も に に が も に に が も に に が も に に が も に に が も に に に に に に に に に に に に に	「不安」 るかについ 内税利用! リアルター ひ返礼品。 お墓の?	「差別」 いて問う な大方法 イムの情 とする考	についたについないまながある。

通告	議席	質問	質問	者 氏	名	発	言	事	項		発	言	の	要	No.4 旨			
10	番号 2	方法				1. ま 創 第 い 木 所	ち・ひ 生人口 2期総 て 質バイ の整備	と・ ビジ 合戦 オ につ	しごと ョン・ 略につ ス発電 いて	(1) 市街地周辺に整備する考えはないか。(1) 観光業の現状をどのように認識しているか。								
						光	行政に [、]	つい	て	(2) 秋の観光シーズンに向けた事業はどのようなものをているか。(3) DMOとの連携状況はどうなっているのか。								
1 1	5	一問一答	小笠原	良	子	感	型コロ` 染症対策 育行政(策に	ついて	(1) 希望する人全てにPCR検査または抗原検査を実施す 体制を早急につくる考えは。(2) 中央病院入院患者のリモート面会の実施について(1) 全ての小・中学校の教室に冷房設備を設置するのはい になるか。								
1 2	1 4	一一	石 橋	義	雄	い 2.病 3.土	への重。 て 院事業! 木行政! 政につ!	につ゛	いて	(2) (1) (1)	令和2年度 地域高規格 中央病院の 稲生橋周辺 ①稲生橋の ②稲生橋近	A 道路の整備 A 経営状況に A の整備につい A に対替えの を に な な の を は の を は の を は に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に が に に が に に が に に に が に に に が に に に に に に に に に に に に に	要望の進捗状 情に向けた取 こついて問う ついて ひ予定につい 生向上施策に ついて問う。	対組状況に [、] 。 [、] 、 、 、 、 で問う。	ついて問う。			
1 3	1 2	一一一一	堰野端	展	雄	2. 観	般行政(につ	いて	(1) (2) (3) (1) (2)	道の駅奥入 給食費の公 全国学力・	施策につい 山道の整備 瀬ろまん/ 会計化につ 学習状況記	ヽて 精状況につレ ペークの運営	ち針につい こついて				

質問 質問者	氏名	発 言	事	項		発	言	の	要	IJ E
一問一答	伝	 光回線(いて) 藤坂地(についる) 旧農林(藤坂稲) 相撲場(いて) 	図の環 ハて 総合研 作部に	境整 究所 つい	(2) (1) (2) (1) (2)	市内全域整備個人負担分に 広域事務組合 地区の道路 地元との意見 敷地内の農地 今後の方針に	こついて市。 合等の施設 登備につい 見交換会の 也の利用に	が支援する。 の在り方に て 内容につい ついて	考えは。 ついて	